

オンラインゲームやゲーム アプリで遊ぶ時の注意点

内閣府による、「令和元年度青少年のインターネット利用環境実態調査」（以下「調査」）では、スマートフォンを利用する青少年の72.4%がゲームをしているという結果が出ています。

スマートフォンやタブレットでゲームをさせる際の注意点を確認してみましょう。



ゲームの中でのコミュニケーション

オンラインで遊ぶゲームには、文字や音声で画面の先のプレイヤーとコミュニケーションを取ることができるものがあります。

【想定されるトラブル】

ゲーム内で仲良くなった人に名前や連絡先などを教えてしまい、誘い出しの被害に遭うことがあります。

【子どもに伝えること】

仲良くなっても個人情報をお教えしない。また、実際の知り合い以外には名前や連絡先などを教えないようにすること。

長時間利用に関する問題

「調査」では、青少年のインターネット平均利用時間が増加しているという結果が出ています。意識して使わないと気が付かないうちに利用時間が延びてしまいがちです。

【想定されるトラブル】

ゲームの長時間利用によって、睡眠時間や勉強時間など、本来必要な時間が消費されてしまう懸念があります。

【子どもに伝えること】

ゲームは睡眠時間や勉強時間など、本来必要な時間を十分に確保した上で遊ぶように自分で管理すること。

ゲーム内の課金トラブル

ゲームは基本的に無料で遊ぶことができますが、ゲームの進行を早めたり、より便利なアイテムを手に入れたりする時に、課金が必要になる場合があります。

➤ インターネットのゲームにおける高額課金のトラブル（2018年01月更新）

<https://webreport.pit-crew.co.jp/hokkaido/helpsite/image/h1801.pdf>



ゲームはトラブルの要因になる可能性があるものの、子どもたちにはコミュニケーションの材料になるなどポジティブな要素もあります。メリットとデメリットをきちんと教えるようにしましょう。

